



あのとときの常呂・写真館

VOL 63

(1977年)

昭和52年4月26日

常呂混声合唱団・うた声サークル合同コンサート

▶昭和52年4月号の「広報ところ」は、このコンサートを「初めての合同演奏会…春と風とコンサートと」という見出しを付け、2つのサークルが共催し、文化連盟、教育委員会、音楽鑑賞同好会、青年団体協議会が後援、公民館を会場に午後7時から2時間の予定と開催案内をしています。当日のプログラムや結果を伝える記事が広報にはないので内容は不明ですが、この当時、サークル活動の中で合唱がとても活発だったことがうかがえます。

▶「うた声サークル」は、常呂町青年団体協議会が昭和47年にサークル制度を導入した翌48年11月に結成・加盟しました。このコンサートの頃の会員は18人、レパートリーは多く、「青春」「自由なる大地」を得意曲としていました。





うた声サークルは、その後サークル名を「クレッシェンド」とし、昭和53年と54年の2年連続で全国青年大会出場を果たし、53年は努力賞を受賞しています。



▶「常呂混声合唱団」は、昭和51年5月に結成した新しいサークル。10代から40代までの幅広い年齢層の合唱団で、結成から日は浅いながらも、町民センターの落成、第1回常呂中学校吹奏楽部定期演奏会の客演をするなど、少しずつ町民の目に触れる機会が増えていました。
*昭和52年の人口は、約6,800人。小さな町に2つの合唱サークルがあり、ジョイント・コンサートができる関係があったというのはステキなことだと思います。

